

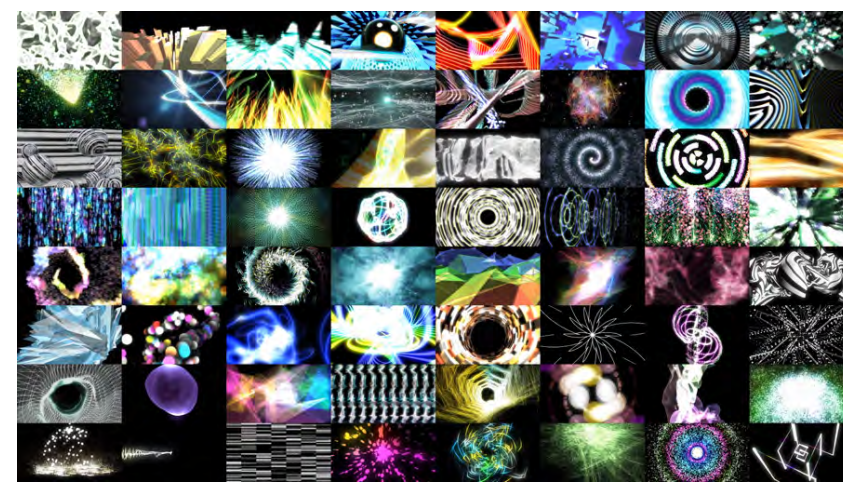
4K works #01

**title: Matrix**

**author: Scott Allen**

3840×2160 / SILENT / 2014 / 0' 35"

Scott Allen がフリーで配布しているフルHDのVJ素材の中から計64個(8×8)の素材を選び、小さくマトリックス状に表示しています。たくさんの画面を併置させる可能性を探りました。



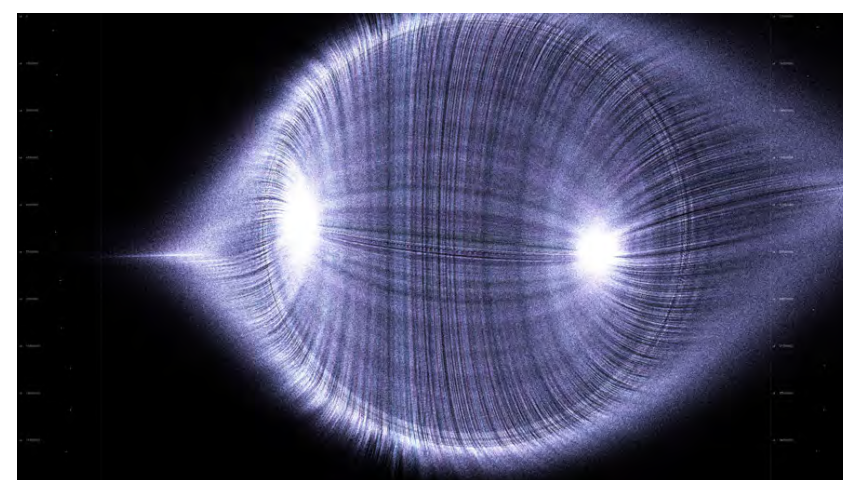
4K works #02

**title: Elements 02**

**author: Scott Allen**

3840×2160 / SILENT / 2015 / 2' 17"

コンピュータ・プログラムによって生成しました。その中から20個の粒子をランダムに抽出し、その振る舞いを画面左右に表示させ、観察できるようにしました。



4K works #03

**title: Scene of childhood**

**author: 丹羽 彩乃 | NIWA Ayano**

3840×2160 / SOUND / 2015 / 2' 20"

自身の幼少時代の情景を描いた手描きアニメーション作品。当時のコントロールできなかった衝動や感覚を描きだすため、ペンで着色した絵の裏面のインクの滲みのみを用いて映像を構成しました。



4K works #04

**title: motion study おそらく顔のあるケーキたち**

**author: 丹羽 彩乃 | NIWA Ayano**

3840×2160 / SILENT / 2016 / 1' 00"

ケーキたちの移動、変形を描いたループアニメーションの習作です。ケーキの動きからそれらの感触・性格・感情を想像してみてください。12コマという制約のなかで様々な印象を描き分けることを目標にしました。



4K works #05

**title: Parking**

**author: 伊藤 大作 | ITO Daisaku**

3840×2160 / SOUND / 2015 / 1' 20"

高解像度映像の視聴における、鑑賞者と画面の距離に着目し、音声によって視線を誘導することを探った習作です。



4K works #06

**title: 線と点の間 | YuyaBetween lines and points**

**author: 早川 貴泰 | HAYAKAWA Takahiro**

3840×2160 / SILENT / 2015 / 1' 33"

線と点の集積を用いた高解像度アニメーション作品。細かい「線」や「点」だけで、躍動感や静けさといった表現を探り、点描画のような色の重なりによる階調表現も試しました。

